校外活動中時発災対応マニュアル

地震発生

↓

児童の安全確保

児童・保護者等に関する対応

・正確な状況把握と的確な指示（下見時の見学施設の把握、避難経路・避難場所の確認、施設管理者等との打合せ）
・最寄りの避難場所に避難する。
・宿泊場所で発災した場合は、その管理者に従う。
・電車、バス等に乗車中は、係員の指示に従う。
・生徒の安全確保ができ次第、学校に現状の報告を行うとともに、学校と連携して保護者に速やかに連絡する。
・生徒に不安を抱かせないようにする。

↓

近くの避難所へ避難

・避難場所、救護施設がない場合、地元の人や機関等から情報を入手し、的確に対応する。
・施設管理者等の指示に従う。
・海岸での津浪、山中での崖崩れ、落石に注意する。

↓

避難後の安全確保

・人員を確認する。負傷者の応急手当を行う。
・児童の不安に対する処置（状況説明、今後の対応等の説明）を行う。
・地元の公的機関へ救援を要請する。

↓

学校への連絡

↓

避難後の対応決定

・学校への連絡、状況報告を行い、指示を受け対応する。
（連絡が不通の場合は、教育委員会や公的機関へ）
・学校から教育委員会へ連絡する。
・学校から保護者へ連絡する。
・教育委員会からの指示を受ける。
・地元の公的機関へ救助を要請する